

国内動向および、  
SBSTTA等のCOP11準備会合等の全体像と  
COP11の注目点、  
NGOの取組みについて

日本自然保護協会 道家哲平  
国際自然保護連合日本委員会  
(IUCN-J)

# 目次

- 名古屋からハイデラバードの全体像
- COP11 注目議題
- 日本の取組み

# 生物多様性条約の流れ

COP10 2010.10 愛知県名古屋市

科学技術助言補助機関会合 (SBSTTA) 2回 (2011.11、2012.05)

作業部会 (WGRI)  
伝統的知識の保護、条約の実施とレビュー

ABS名古屋議定書に関する政府間会合 (ICNP) 2回

専門家会合やワークショップ

重要海域 (EBSA) 特定、名古屋議定書、  
資源動員、愛知ターゲット (生物多様性国家戦略の改定)  
国際自治体ネットワーク、企業と生物多様性グローバルプラットフォーム  
など

又は

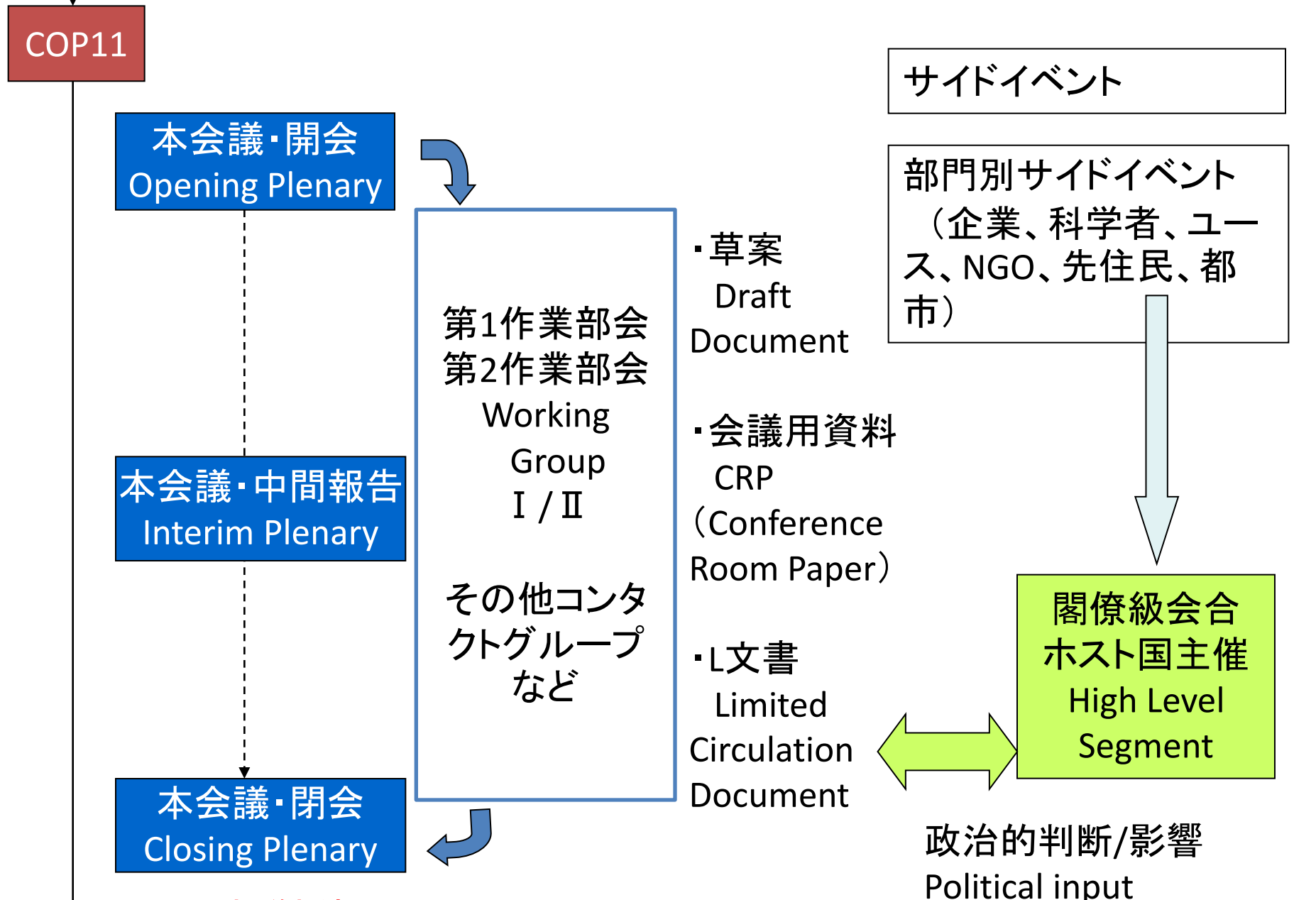
又は

国際会議 ・ 学会報告  
NGOや研究機関のレポート

COP11 2012年10月 インド・ハイデラバード

2012年8月1日 メディアブリーフィングの発表資料 → 藤家哲平

# 生物多様性条約の流れ



# 生物多様性条約の外からの流れ



United Nations Decade on Biodiversity

## IPBES

(生物多様性版IPCC)の設立  
2012年4月 “生態系サービス評価”



**RIO+20**  
United Nations Conference  
on Sustainable Development

RIO+20 2012年6月  
“グリーンエコノミー”

ラムサール条約COP11 2012年7月  
“国際環境条約と愛知ターゲット”



IUCN  
WORLD  
CONSERVATION  
CONGRESS  
Jeju 2012  
nature+

IUCN第5回世界自然保護会議  
“世界最大の自然保護コミュニティーと  
愛知ターゲット”

2012年8月1日 メディアブリーフ発表資料 道家哲平





生物多様性国家戦略  
(案)  
【パブリックコメント版】  
  
平成24年※月※日

生物多様性国家戦略(パブコメ中)  
2012年9月閣議決定予定  
日本版愛知ターゲット

国連生物多様性の10年日本委員会

多様な主体からなる「地球生きもの  
委員会」後継組織

- ・生物多様性自治体ネットワーク
  - ・民間参画パートナーシップ
  - ・生物多様性わかものネットワーク
  - ・SATOYAMAイニシアティブ推進ネット
- などの、グループが設立





United Nations Decade on Biodiversity



にじゅうまるプロジェクト  
(IUCN-J事務局)

日本の市民の取組みの見える化



ラムサール・ネットワーク日本  
水田決議等



国連生物多様性の10年市民ネットワーク  
福島原発問題と愛知ターゲット

その他

# COP10の注目議題・・・

- 愛知目標のフォローアップ
  - 国内目標の設定
  - 指標群の開発とフォローアップ
- 名古屋議定書の発効に向けて
  - 各国の批准に向けた動きを検証
- 資源動員戦略
  - ホットイシュー？ 資源動員目標値の“設定”
- 海洋沿岸-
  - 重要海域の特定と、公海保護区に向けたステップ

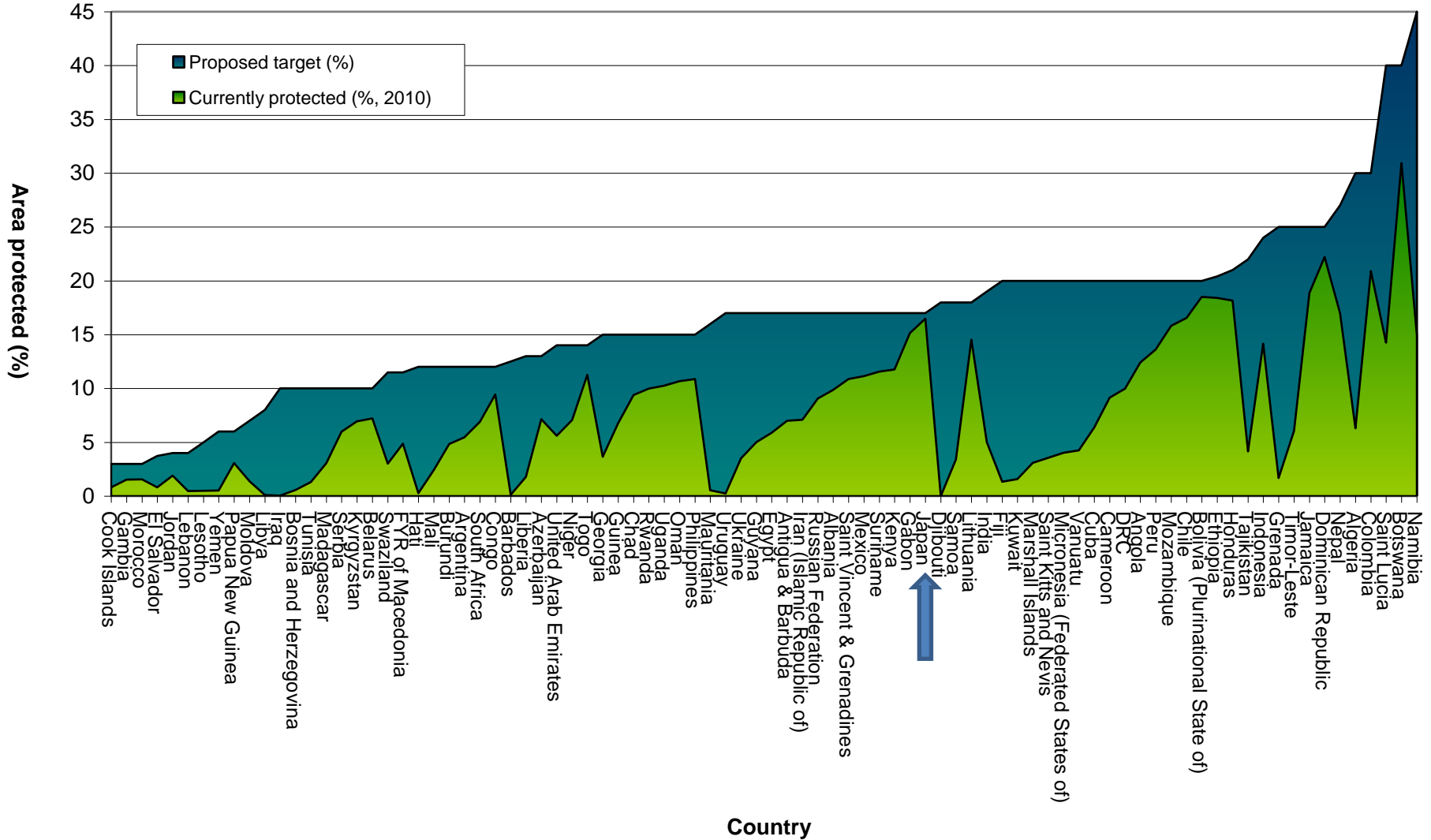


# 愛知目標のフォローアップ

- Thanks to Japan Fund (驚くほど、賞賛される「日本」)
- 193カ国中9カ国 が改定 多くの国が、COP11に向けた作業中
- 市民参加や、女性、先住民族といったグループの主流化は不十分。
- 愛知ターゲットの枠組みにのっとった、世界レベルで利用可能な達成を測る指標の開発。20の目標のうち半分が未整備
- GBO4 (地球規模生物多様性概況第4版) = 愛知ターゲット中間評価書の作成。2014年3月までに締約国から提出される報告と、科学者からのインプットに基づき、COP12で発表
- 日本の生物多様性国家戦略の評価は???

# 陸域保護区(黄緑)と目標面積(濃青)の割合(86力国)

(source – PoWPA Action Plans, CBD capacity building workshops and 2011 WDPA).



COP11資料より(UNEP/CBD/COP/11/26)

\* UNEPおよびIUCNが、WCC5(9月濟州島)に向けて最新データをとりまとめ中

# 資源動員戦略

COP10決議  
COP11で目標値を  
決めることを合意

生物多様性に投  
じられる資金

COP10決議  
指標(測り方)を合意

COP10決議  
顕著に増やすことを合意

？  
目標値  
と  
増やし方

COP10決議  
実情把握のモニタリングすることを合意

COP11決議すべきこと  
基準年(2006-2010)

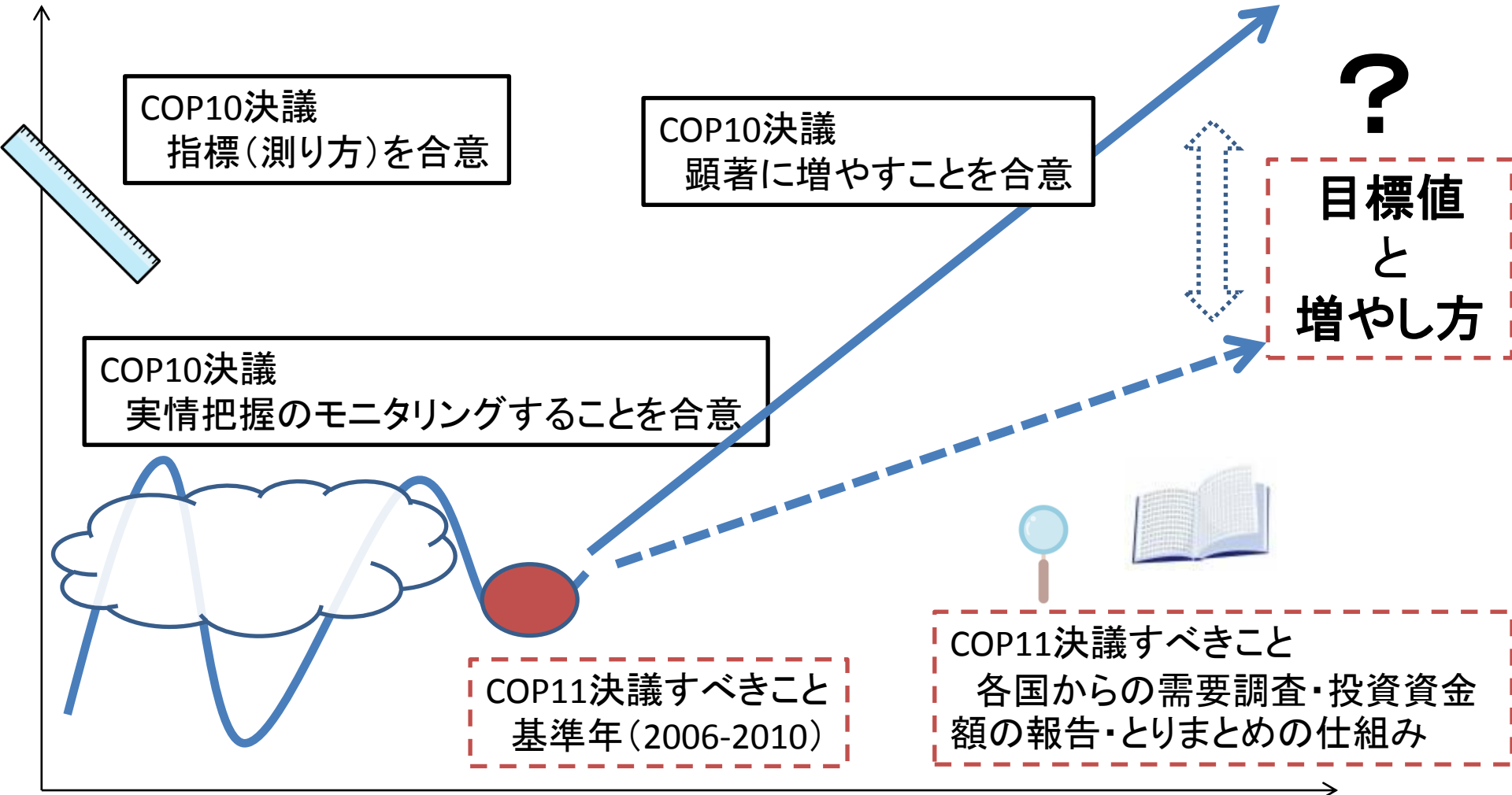
COP11決議すべきこと  
各国からの需要調査・投資資金  
額の報告・とりまとめの仕組み

2000

2010年

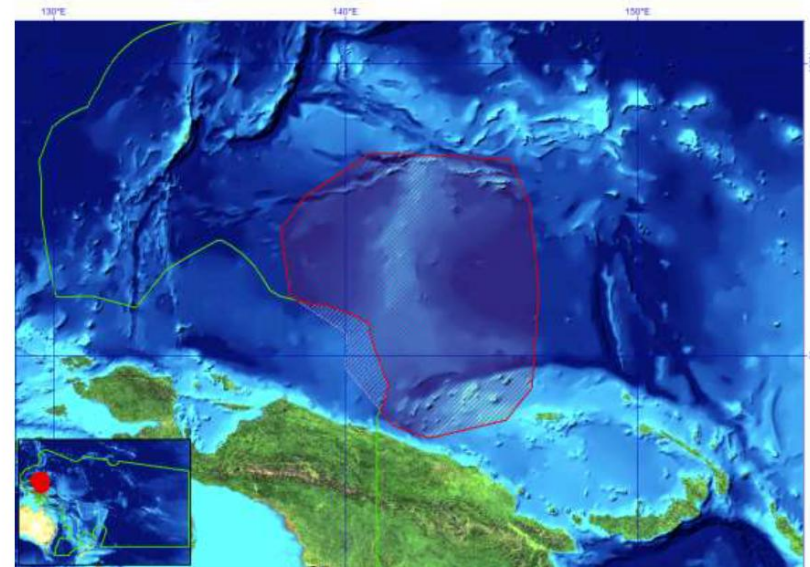
2012年8月1日

メディアブリーフ発表資料年 道家哲平



# 海洋沿岸

- 生物多様性上重要な海域の特定が、各海域で着実に進行（西南太平洋、カリブ海、北東大西洋、地中海、インド洋・東アフリカ海域（8月））
- 残された海域は優先実施
- 海洋国日本の立場は？
- 漁業管理機関の役割
- 海洋沿岸の環境影響評価
- その他の課題



生物多様性の損失を止めるための効果的、緊急の行動をとれているのか？

Are we now taking...*effective and urgent action to halt the loss of biodiversity?*



# CBD-COP11, 2012, Hyderabad, India

## 人と自然 守り守られ (Nature protects, if she is protected)

- 「答え」を持って、COP11に集まろう！
- COP11は、COP10の成果実現に向けたスタートダッシュに成功するかどうか？

インド政府のHPもオープン

<http://www.cbdcop11india.in/home.html>



**COP 11 MOP 6**  
CONVENTION ON BIOLOGICAL DIVERSITY  
HYDERABAD INDIA 2012

# IUCN-Jの取組み 世界に向けての発信







にじゅうまる  
プロジェクト  
for Life on Earth 2011 - 2020



## どんなグループでも参加できる「参加型キャンペーン」

“愛知ターゲット達成に通じる活動”を対応する個別目標とともに活動宣言する

愛知ターゲットを「現場の行動」に翻訳

愛知ターゲット達成につなげていくためのネットワーク作り





水辺の生命と暮らしを守る一春の湿地保護全国キャンペーン  
**湿地のグリーンウェイブ**

トップページ  
 イベント一覧  
 メッセージ  
 イベント報告  
 ラムネットJ  
 リーフレット (PDF)

湿地のグリーンウェイブ 2011年4月～6月  
 「湿地のグリーンウェイブ」は、1997年に後半消滅の恐れが拡大した干潟が削減することになった日である4月14日「干潟・湿地を守る日」から、世界的な輪廻キキャンペーン（グリーンウェイブ）が行われる5月22日「国際生物多様性の日」までを、湿地と生物多様性の保全を推進する期間として、自然観察会、生きもの調査、田植え、シンボジウムなど、湿地保護に関連した活動を全国で連携して実施するキャンペーンです。  
 今回は東日本大震災で被災した地域への応援も兼ねて、6月まで延長して開催しました。

※主催：ラムサール・ネットワーク日本（ラムネットJ）  
 ※協賛：WWFジャパン/日本野鳥の会/日本自然保護協会/CBD市民ネット

掲載日	新着記事
2011/09/13	イベント報告：水辺に遊ぶ会「春の中津ひびき観察会」

# 海と田んぼからの グリーン復興宣言

生態系からの恵みを活かして  
 人・海・田んぼ そして森のつながりから復興を考える

HOME | しおまねきおまねきプロジェクト | みんなの投稿 | プライバシーポリシー

**吉野川しおまねき探検隊**

・HOME

パタゴニア製成事業 (主催：とくしま自然観察の会)

ずっとしおまねきが吉野川で元気に遊べる環境を守るために  
 “吉野川しおまねき探検隊”にぜひご参加を！！  
 15年前に、約4000人の市民で、吉野川河口のしおまねきとハクセンシオマネキの分布調査をしました。その記録は、全国での貴重なものです。15年経って、しおまねきとハクセンシオマネキの分布調査を呼びかけます。いつでも吉野川河口のどこでもだれでも調査に参加できます。  
 ※観察会やインターネットによって集められた情報をもとに、吉野川しおまねき探検隊マップを作成し、参加者のみなさんにもちろん、広く配布します。(来年春予定)

山崎川  
いまむかし 2

事業活動と生物多様性

事業活動と生物多様性の関係

事業活動と生物多様性の関係

事業活動と生物多様性の関係

もったいないばあさんの  
 ワールドレポート展

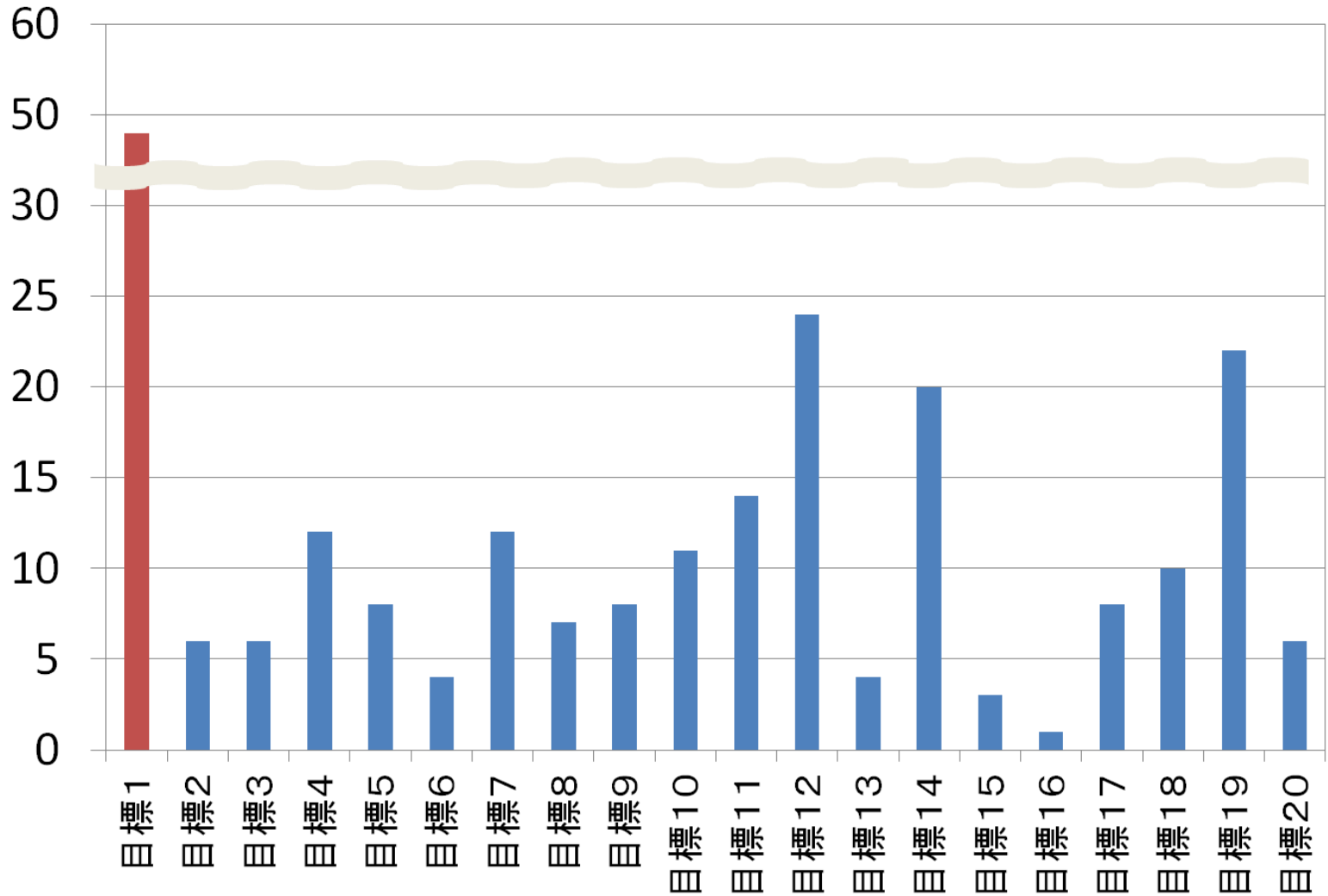
生きものがきえる



フィールドの活動から、政策提言まで、  
 NGOから、企業、行政、高校生まで。  
 単独事業から、多様な主体の連携事業まで。  
 地域の小さい活動から、世界的な活動まで。  
 震災の復興と生物多様性の取組みなど。

# 日本で愛知ターゲット達成に向けて実施されている事業数

## 55団体 89事業



# 海外の活動

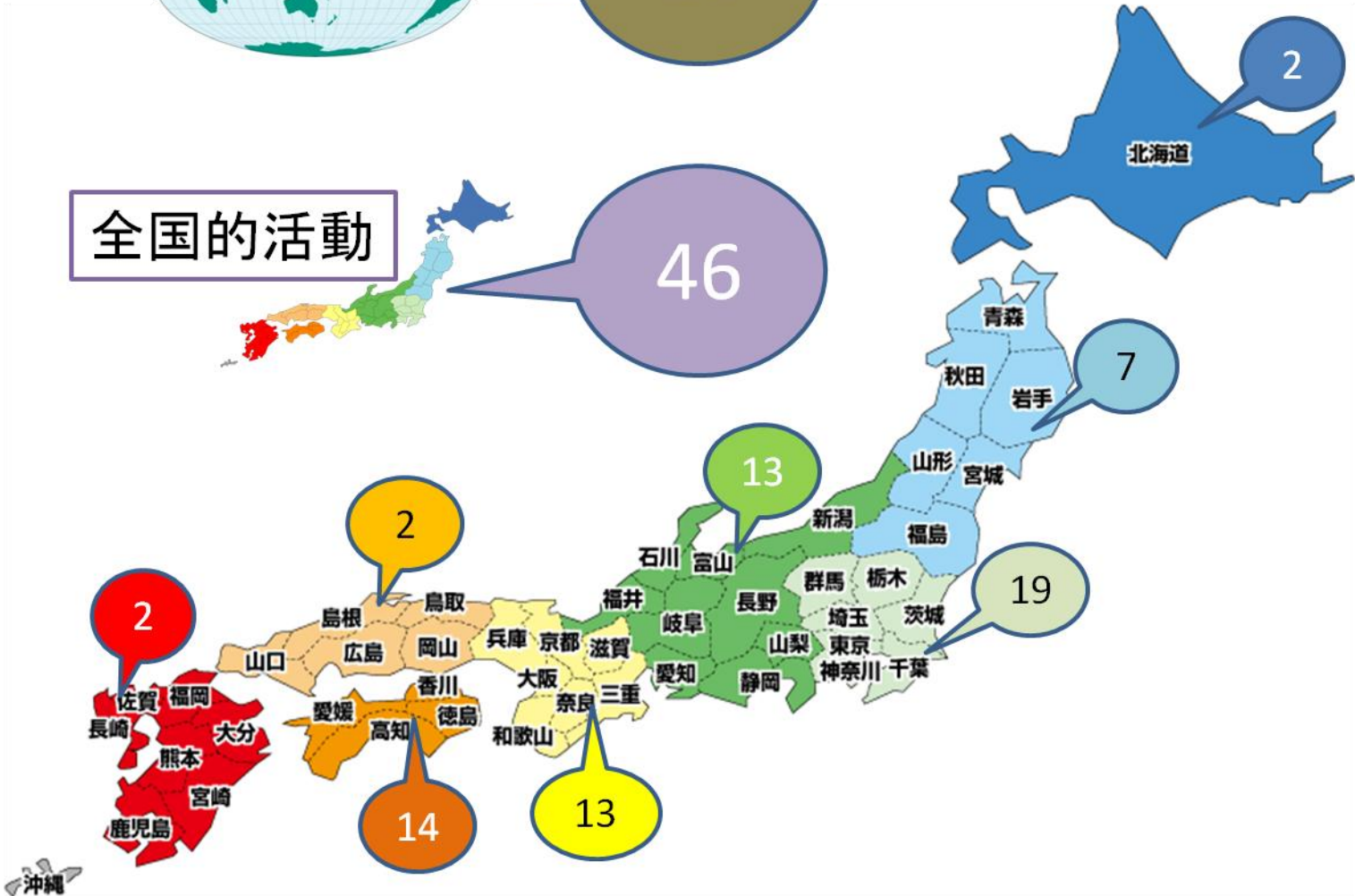


20

# 全国的活動



46



# にじゅうまるプロジェクト

- 2020年に達成の○ (まる)
- 20の個別目標全てで達成の○ (まる)
- 世界を見据え、現場で汗をかく人々こそ…  
○ (まる) **じゃあ足りない** ◎ (にじゅうまる) !

# 愛知ターゲット達成に向けた 日本の取り組みを世界へ(COP11) ご協力をお願いします！



にじゅうまる  
プロジェクト

事業登録、運営への参加、助言、  
技術支援、寄付等の協力を募っています。